

## アンケート集計結果(速報値)

H27. 12. 18 時点

## 家庭ごみの有料化・戸別収集の導入・ごみ収集回数の削減に関するアンケート

## ○ アンケートの実施状況

	意見交換会	郵送アンケート	e-モニター
実施期間	平成27年11～12月 (計18回開催)	平成27年11月16日 発送	平成27年12月1日 ～12月14日
対象者の条件	意見交換会参加者	20歳以上から 無作為抽出	市内在住の登録者
対象者数	569人	3000人	約6000人
回答数	539	1350	1413
回答率	94.7%	45.0%	約23.6%

問1:あなたご自身とご家庭について、お答えください。

## ア) 性別

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 男性	229	42.5%	397	29.4%	739	52.3%
2. 女性	301	55.8%	936	69.3%	674	47.7%
3. 無回答	9	1.7%	17	1.3%	0	0.0%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

## イ) 年齢

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 19歳以下	0	0.0%	—	—	2	0.1%
2. 20歳代	0	0.0%	106	7.9%	25	1.8%
3. 30歳代	9	1.7%	222	16.4%	198	14.0%
4. 40歳代	27	5.0%	265	19.6%	428	30.3%
5. 50歳代	32	5.9%	218	16.1%	282	20.0%
6. 60歳代	150	27.8%	279	20.7%	238	16.8%
7. 70歳代	235	43.6%	195	14.4%	198	14.0%
8. 80歳以上	78	14.5%	62	4.6%	38	2.7%
9. 無回答	8	1.5%	3	0.2%	4	0.3%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

※端数処理のため比率合計が100%とならない場合があります。

ウ) 家族の人数(ご自身を含めて)

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 1人	64	11.9%	185	13.7%	117	8.3%
2. 2人	227	42.1%	464	34.4%	446	31.6%
3. 3人	142	26.3%	336	24.9%	332	23.5%
4. 4人	57	10.6%	251	18.6%	377	26.7%
5. 5人	21	3.9%	79	5.9%	100	7.1%
6. 6人以上	20	3.7%	32	2.4%	36	2.5%
7. 無回答	8	1.5%	3	0.2%	5	0.4%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

エ) 住まいの形態

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 戸建住宅	461	85.5%	689	51.0%	806	57.0%
2. 集合住宅 ※アパート・マンション・寮	65	12.1%	634	47.0%	595	42.1%
4. その他	0	0.0%	5	0.4%	5	0.4%
5. 無回答	13	2.4%	22	1.6%	7	0.5%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

オ)あなたがお住まいの地区

1. 大柏地区	大町、大野町、奉免町、柏井町、南大野
2. 宮久保地区	宮久保3~6丁目、北方町4丁目、東菅野4・5丁目、下貝塚
3. 曾谷地区	曾谷、宮久保1~2丁目、国分1丁目、東国分、稲越町
4. 国分・国府台地区	堀之内、北国分、中国分、国府台、国分2~7丁目
5. 市川地区	真間、市川、須和田2丁目
6. 八幡地区	菅野、平田1・2丁目、須和田1丁目、八幡3丁目、東菅野1~3丁目
7. 中山地区	八幡1・2・4~6丁目、北方、本北方、若宮、鬼越、中山、高石神
8. 市川駅南地区	新田、市川南、平田3・4丁目、大洲、大和田
9. 本八幡駅南地区	南八幡、鬼高、稲荷木、東大和田、田尻1・2丁目
10. 信篤地区	田尻3~5丁目、田尻、高谷、高谷新町、原木、二俣、二俣新町、東浜
11. 行徳地区	河原、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、妙典、上妙典、下妙典、富浜、末広、塩焼、宝、幸、入船、日之出、千鳥町、加藤新田、高浜町、塩浜1丁目
12. 南行徳地区	押切、行徳駅前、湊、湊新田、香取、欠真間、相之川、新井、広尾、島尻、福栄、新浜、南行徳、塩浜2~4丁目



	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 大柏地区	39	7.2%	99	7.3%	124	8.8%
2. 宮久保地区	48	8.9%	60	4.4%	74	5.2%
3. 曾谷地区	53	9.8%	73	5.4%	91	6.4%
4. 国分・国府台地区	52	9.6%	84	6.2%	72	5.1%
5. 市川地区	59	10.9%	98	7.3%	63	4.5%
6. 八幡地区	29	5.4%	89	6.6%	118	8.4%
7. 中山地区	48	8.9%	121	9.0%	181	12.8%
8. 市川駅南地区	39	7.2%	139	10.3%	170	12.0%
9. 本八幡駅南地区	21	3.9%	118	8.7%	141	10.0%
10. 信篤地区	47	8.7%	69	5.1%	57	4.0%
11. 行徳地区	40	7.4%	184	13.6%	142	10.0%
12. 南行徳地区	48	8.9%	203	15.0%	145	10.3%
13. 無回答	16	3.0%	13	1.0%	35	2.5%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

問2: 家庭ごみの有料化は、ごみの減量を図るため、各家庭から出るごみの量に応じてごみ処理手数料を負担していただく制度ですが、この制度を導入することについてどのように思いますか。

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 導入すべき	54	10.0%	72	5.3%	115	8.1%
2. 導入もやむを得ない	244	45.3%	609	45.1%	585	41.4%
3. 導入すべきでない	108	20.0%	355	26.3%	514	36.4%
4. どちらともいえない	79	14.7%	226	16.7%	199	14.1%
5. 無回答	54	10.0%	88	6.5%	0	0.0%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

問3: 家庭ごみを有料化することとなった場合、あなたの世帯では1ヶ月あたりどの程度の金額であれば負担してもよいと思いますか。

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 100円	82	15.2%	351	26.0%	525	37.2%
2. 200円	48	8.9%	154	11.4%	113	8.0%
3. 300円	80	14.8%	219	16.2%	234	16.6%
4. 400円	10	1.9%	50	3.7%	30	2.1%
5. 500円	124	23.0%	311	23.0%	282	20.0%
6. 600円	7	1.3%	13	1.0%	11	0.8%
7. 700円	3	0.6%	10	0.7%	5	0.4%
8. 800円	5	0.9%	18	1.3%	9	0.6%
9. 900円	0	0.0%	2	0.1%	6	0.4%
10. 1,000円	39	7.2%	78	5.8%	106	7.5%
11. 1,200円	1	0.2%	3	0.2%	4	0.3%
12. 1,500円	1	0.2%	8	0.6%	17	1.2%
13. 無回答	139	25.8%	133	9.9%	71	5.0%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

問4: 家庭ごみの有料化をすることとなった場合、「燃やすごみ」と「燃やさないごみ」については、有料化することを考えていますが、プラスチック製容器包装類やビン・カンなどの資源物についてはどのようにしたらよいと思いますか。

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 無料とすべき	293	54.4%	876	64.9%	937	66.3%
2. 「燃やすごみ」や「燃やさないごみ」よりも料金を安くした方がよい	99	18.4%	247	18.3%	224	15.9%
3. 「燃やすごみ」や「燃やさないごみ」と同じ料金でよい	76	14.1%	150	11.1%	226	16.0%
4. 無回答	71	13.2%	77	5.7%	26	1.8%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

問5: 戸建住宅を対象として、建物ごとにごみを収集する戸別収集方式では、ごみ出しルールが守られることや、高齢者等のごみ出しが楽になることが期待できる一方で、現在の集積所収集方式よりごみの収集費用が増えることが見込まれます。  
戸別収集方式を導入することについて、どのように思いますか。

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 実施した方がよい	124	23.0%	222	16.4%	294	20.8%
2. 実施しなくてよい (今のままでよい)	259	48.1%	742	55.0%	804	56.9%
3. どちらともいえない	100	18.6%	297	22.0%	315	22.3%
4. 無回答	56	10.4%	89	6.6%	0	0.0%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

問6: ごみの減量や分別の促進を図るため、ごみの収集回数を減らすことについてどう思いますか。

ア) 燃やすごみ(現在の週3回から週2回へ減らす)

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 減らしてもよい	206	38.2%	496	36.7%	420	29.7%
2. 減らすのもやむを得ない	192	35.6%	447	33.1%	503	35.6%
3. 減らすべきではない	96	17.8%	393	29.1%	490	34.7%
4. 無回答	45	8.3%	14	1.0%	0	0.0%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

イ) 燃やさないごみ(現在の週1回から月2回へ減らす)

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 減らしてもよい	242	44.9%	660	48.9%	626	44.3%
2. 減らすのもやむを得ない	160	29.7%	381	28.2%	460	32.6%
3. 減らすべきではない	88	16.3%	298	22.1%	327	23.1%
4. 無回答	49	9.1%	11	0.8%	0	0.0%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

ウ) ビン・カン(現在の週1回から月2回へ減らす)

※自治会やマンション管理組合などを対象に実施している集団資源回収を削減対象にするものではありません。

	意見交換会		郵送アンケート		e-モニター	
	回答数	回答比率	回答数	回答比率	回答数	回答比率
1. 減らしてもよい	248	46.0%	614	45.5%	616	43.6%
2. 減らすのもやむを得ない	148	27.5%	424	31.4%	474	33.5%
3. 減らすべきではない	87	16.1%	297	22.0%	323	22.9%
4. 無回答	56	10.4%	15	1.1%	0	0.0%
計	539	100.0%	1350	100.0%	1413	100.0%

## アンケート集計結果(年代別)

年代		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
家庭ごみ有料化	導入すべき	2.3% (3人)	6.5% (28人)	6.7% (48人)	7.1% (38人)	6.8% (45人)	9.8% (79人)	7.3% (241人)
	導入もやむを得ない	32.3% (43人)	38.2% (164人)	40.6% (292人)	45.3% (241人)	46.8% (312人)	47.8% (386人)	43.7% (1,438人)
	導入すべきでない	51.9% (69人)	37.1% (159人)	34.5% (248人)	31.6% (168人)	25.8% (172人)	19.1% (154人)	29.5% (970人)
	どちらともいえない	10.5% (14人)	16.8% (72人)	16.3% (117人)	14.1% (75人)	15.3% (102人)	15.2% (123人)	15.3% (503人)
	無回答	3.0% (4人)	1.4% (6人)	1.9% (14人)	1.9% (10人)	5.3% (35人)	8.2% (66人)	4.1% (135人)
	計	100.0% (133人)	100.0% (429人)	100.0% (719人)	100.0% (532人)	100.0% (666人)	100.0% (808人)	100.0% (3,287人)
戸別収集方式	実施した方がよい	11.3% (15人)	13.8% (59人)	18.8% (135人)	21.1% (112人)	20.9% (139人)	22.2% (179人)	19.4% (639人)
	実施しなくてもよい	63.9% (85人)	63.9% (274人)	54.4% (391人)	53.6% (285人)	52.9% (352人)	51.1% (413人)	54.8% (1,800人)
	どちらともいえない	19.5% (26人)	21.0% (90人)	25.3% (182人)	23.7% (126人)	21.6% (144人)	17.5% (141人)	21.6% (709人)
	無回答	5.3% (7人)	1.4% (6人)	1.5% (11人)	1.7% (9人)	4.7% (31人)	9.3% (75人)	4.2% (139人)
	計	100.0% (133人)	100.0% (429人)	100.0% (719人)	100.0% (532人)	100.0% (666人)	100.0% (808人)	100.0% (3,287人)
収集回数削減 (燃やすごみ)	減らしてもよい	34.6% (46人)	33.3% (143人)	31.2% (224人)	28.9% (154人)	36.0% (240人)	38.6% (312人)	34.0% (1,119人)
	減らすのもやむを得ない	24.1% (32人)	30.1% (129人)	33.9% (244人)	34.8% (185人)	35.9% (239人)	38.2% (309人)	34.6% (1,138人)
	減らすべきではない	40.6% (54人)	36.6% (157人)	34.5% (248人)	35.3% (188人)	26.6% (177人)	18.8% (152人)	29.7% (976人)
	無回答	0.8% (1人)	0.0% (人)	0.4% (3人)	0.9% (5人)	1.5% (10人)	4.3% (35人)	1.6% (54人)
	計	100.0% (133人)	100.0% (429人)	100.0% (719人)	100.0% (532人)	100.0% (666人)	100.0% (808人)	100.0% (3,287人)

※地域ごとの意見交換会、全市民対象の意見交換会、郵送アンケート、e-モニターによるアンケートの集計(年代無回答の15名除く)